

令和4年度 学校評価 集計結果 対象：教職員

令和4年10月28日（金）～11月15日（月）実施

全体数	69	回収数	69	回収率	100%
-----	----	-----	----	-----	------

評価項目	平均 [昨年度]	そのとおり	ほぼそのとおり	やや違う	まったく違う	無回答	
		[4]	[3]	[2]	[1]		
教育方針	1 「社会に開かれた教育課程」の実現を目指し、各学部で到達する資質・能力の育成の明確化を図っている。<教育方針(1)及び指導の重点①>	3.1	13	46	7	0	3
		[2.9]	19%	67%	10%	0%	4%
	2 人権意識を高く持ち、一人一人の子どもに対し、愛情と信頼に根ざした生徒指導を行っている。<教育方針(2)>	3.5	36	28	2	1	2
		[3.4]	52%	41%	3%	1%	3%
	3 子ども一人一人が健康で安全な生活を送るために、新型コロナウイルス感染症対策、日常のバイタルチェック、発作の対応、緊急時の対応、アレルギーの対応、給食の対応等、教育環境の整備と日常生活の指導・健康安全指導を行っている。<教育方針(3)>	3.5	37	31	1	0	0
		[3.5]	54%	45%	1%	0%	0%
	4 一人一人の障害の特性や発達の状態についての共通理解に努め、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する自立活動の指導の改善・充実に取り組んでいる。<教育方針(4)>	3.2	20	42	5	0	2
	[3.2]	29%	61%	7%	0%	3%	
重点教育目標	5 地域の諸学校や団体等との連携を一層深めるとともに、地域の人々や教育資源（ゲストティーチャー、他学部の教員等）の活用、ICTを用いての交流及び共同学習をとおして、好ましい人間関係の育成を図っている。<教育方針(5)>	2.9	10	40	14	1	4
		[2.8]	14%	58%	20%	1%	6%
	6 一人一人の子どもの自己実現を図るために、キャリア発達の視点を生かした進路指導と適切なキャリア教育の充実に取り組んでいる。<教育方針(6)>	3.0	11	49	6	1	2
		[2.9]	16%	71%	9%	1%	3%
	7 学びの連続性を意識し、将来につながる計画的で系統的な授業実践を行っている。<教育方針(7)>	3.1	14	43	7	1	4
		[2.9]	20%	62%	10%	1%	6%
	1 各学部間での教育課程の連続性、独自性等を整理し一貫性を図った指導実践を行っている。<指導の重点①>	2.9	9	39	18	0	3
	[2.9]	13%	57%	26%	0%	4%	
2 一人一人の子どもの教育的ニーズに応じた指導目標や指導内容・方法を盛り込んだ「個別の指導計画」を作成し、指導の充実を図っている。<指導の重点②>	3.3	21	43	2	0	3	
	[3.3]	30%	62%	3%	0%	4%	
3 一人一人の子どもの教育的ニーズに応じ、他機関との連携を図るための長期的な視点に立った「個別の教育支援計画」を保護者とともに作成し、関係機関と連携している。<指導の重点②>	3.1	13	46	6	1	3	
	[3.1]	19%	67%	9%	1%	4%	
4 転入・入学する幼児児童生徒の前籍校からの引き継ぎを活用し、転出・卒業する幼児児童生徒の次の教育機関への引き継ぎは目標・手だて・評価を明確に行っている。<指導の重点③>	3.3	22	39	5	0	3	
	[3.2]	32%	57%	7%	0%	4%	
5 分校等との交流及び共同学習を進めるとともに、様々な場面でのオンライン授業を工夫している。<指導の重点④>	3.1	17	39	7	3	3	
	[2.8]	25%	57%	10%	4%	4%	

評価項目		平均 [昨年度]	そのとおり	ほぼそのとおり	やや違う	まったく違う	無回答
			[4]	[3]	[2]	[1]	
経営方針	1 学校の組織の一員として積極的に経営参画に臨み、組織的、機能的、創造的な活力ある学校づくりを行っている。 <経営方針(1)>	3.0	14	42	10	1	2
		[2.9]	20%	61%	14%	1%	3%
	2 「ほう・れん・そう」(報告・連絡・相談)を通して、職員同士の意思疎通を図り、互いの意見や長所を生かし、協力し合える組織づくりを行っている。 <経営方針(2)>	3.2	23	38	6	1	1
		[3.1]	33%	55%	9%	1%	1%
	3 授業力の更なる向上のために研究・研修の充実を図り、個々の専門性の向上に努めている。 <経営方針(3)>	3.0	12	43	9	1	4
		[3.1]	17%	62%	13%	1%	6%
	4 北海道立子ども総合医療・療育センターおよび保護者、地域社会等と連携した教育活動を進めるとともに、特色を生かしたセンター的機能の充実を図っている。 <経営方針(4)>	3.0	12	45	9	1	2
	[3.0]	17%	65%	13%	1%	3%	
5 働き方を意識するとともに、教育公務員としての自覚を持ち、服務規律を遵守している。 <経営方針(5)>	3.3	23	43	2	0	1	
	[3.5]	33%	62%	3%	0%	1%	
6 安全な環境づくりのための施設・設備の改善を図り、日常の健康安全指導及び生活安全点検等に基づく危機管理体制の充実に取り組んでいる。 <経営方針(6)>	3.2	18	46	3	0	2	
	[3.2]	26%	67%	4%	0%	3%	
7 指導の重点及び経営の重点に配慮した学校予算の計画的、重点的、効率的に執行している。 <経営方針(7)>	3.0	10	47	7	1	4	
	[3.2]	14%	68%	10%	1%	6%	
経営の重点	1 自立活動の指導の充実と各教科との関連を図るとともに肢体不自由教育の専門性の向上を図っている。 <経営の重点①>	3.1	16	42	8	1	2
		[3.2]	23%	61%	12%	1%	3%
	2 ICTの充実を踏まえ、子どもの将来に必要な学習を見据えて必要な学習環境を整えることに努めている。 <経営の重点②>	3.0	16	38	13	0	2
		[3.1]	23%	55%	19%	0%	3%
	3 組織的な運営のあり方とマネジメントサイクルのあり方を検討・構築している。 <経営の重点③>	2.8	6	43	14	2	4
	[2.8]	9%	62%	20%	3%	6%	
4 北海道立子ども総合医療・療育センターおよび保護者、地域社会等と連携をもち、部主事やコーディネーターなどを生かした支援会議、ケース会議などの効果的な活用を図っている。 <経営の重点④>	3.1	15	41	10	0	3	
	[3.1]	22%	59%	14%	0%	4%	
5 教職員の心身の健康と働き方の改善を図り、同僚性と協働性の醸成とともに全校での協力体制を図っている。 <経営の重点⑤>	2.9	10	46	12	1	0	
	[3.0]	14%	67%	17%	1%	0%	
その他(人権・働き方・単年度項目)	1 幼児児童生徒が自己肯定感を高める視点を持ち、安心感をもっていきいきと活動できる環境を整えている。	3.3	20	45	1	0	3
		[3.3]	29%	65%	1%	0%	4%
	2 勤務状況を把握し、ワークライフバランス(働き方改革)を意識して業務推進に取り組んでいる。	2.8	8	41	16	2	2
		[3.0]	12%	59%	23%	3%	3%
	3 いじめ等の不適切な行動の早期発見・早期対応に努め、関係者及び関係機関との連携のもとで状況に応じてきめ細やかな対応を行っている。	3.3	23	39	3	0	4
	[3.4]	33%	57%	4%	0%	6%	
4 体罰や体罰につながりかねない不適切な指導を見逃さず、これまでの取組を検証し、体罰を未然に防止する組織的な取組、体罰が起きた場合の早期対応及び再発防止策など、体罰防止に関する取組の抜本的な強化に取り組んでいる。	3.3	24	39	2	0	4	
	[3.4]	35%	57%	3%	0%	6%	
5 (今年度のみ項目) 開校70周年にあたり、各行事に冠をつけてお祝いの気持ちを表すセレモニーなどを各部署等で検討し、実施した。	3.1	19	40	8	1	1	
	今年度	28%	58%	12%	1%	1%	